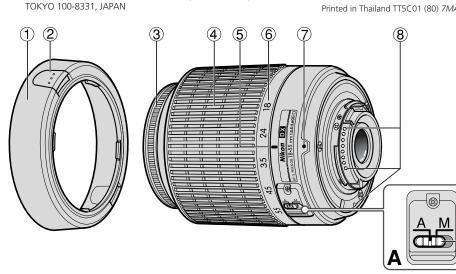
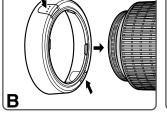
# 使用說明書

使用説明書の内容が破損などによって判読できなくなったときは、当社サービス機関にて新しい使用説明書をお求めください(有料)。 No reproduction in any form of this manual, in whole or in part (except for brief quotation in critical articles or reviews), may be made without written authorization from NIKON CORPORATION

FUJI BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME, CHIYODA-KU,

Printed in Thailand TT5C01 (80) 7MAA23D3--

















表示と意味は次のようになっています。











### ⑨ A-M切り換えスイッチ A-M mode switch Fokussierschalter (A-M) Commutateur de mode A-M

⑦ レンズ着脱指標

Obiektivindex Index de montage

⑧ CPU信号接点

CPU contacts

CPU-Kontakte

Contacts CPU

Mounting index

### 安全上のご注意

で使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この「安全上のご注意」は製品を安全に 正しく使用していただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載し ています。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および 物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

△記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合 △記号は、注息(言言で占む)でに は感電注意)が描かれています。

○記号は、禁止(してはいけないこと)の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容(左図の場合は電池を取り出す)が描かれています。

## 警告

分解したり修理・改造をしないこと 感電したり、異常動作をしてケガの原因となります。



落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと 感電したり、破損部でケガをする原因となります。 接触禁止すぐに修理体験をカメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼してください。



熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと そのまま使用すると火災、やけどの原因となります。電池を取り出す際、やけどに十分注意



水につけたり水をかけたり、雨にぬらしたりしないこと 発火したり感電の原因となります。



引火・爆発のおそれのある場所では使用しないこと プロパンガス・ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災の 原因となります。

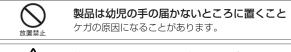
注意



レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ないこと 失明や視力障害の原因となります。



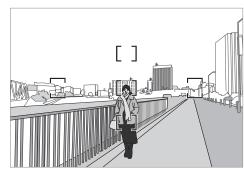
ぬれた手でさわらないこと 感電の原因になることがあります。



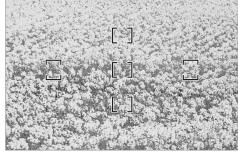
使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること 太陽光が焦点を結び、火災の原因になることがあります。



三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しないこと 転倒したりぶつけたりしてケガの原因になることがあります。



A person standing in front of a distant background Eine Person vor einem weit entfernten Hintergrund Une personne debout sur un fond éloigné



F〈花畑〉 A field covered with flowers Eine blumenübersäte Wiese Un champ couvert de fleurs

## このたびはDXニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございます。このレンズは、 ニコンDXフォーマットのニコンデジタル一眼レフカメラ (D2シリーズ、D50など) 専用です。

ニコンDXフォーマットでの撮影画角は、35mm判換算で焦点距離の約1.5倍の焦点距離に相 当する画角になります。ご使用の前に、この「使用説明書」をよくお読みの上、正しくお使い ください。また、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

these instructions and the Notes on Safety Operations.

ullet レンズ内超音波モーター(サイレント・ウェーブ・モーター)を採用し静かなAF(オート フォーカス)撮影が可能です。また、A-M切り換えスイッチによりAF(オートフォーカス) 撮影およびMF(マニュアルフォーカス)撮影ができます。

● 被写体までの距離情報をカメラボディ側に伝達する機能を備え、3D測光機能を持ったカメ ラとの組み合わせで、より的確な露出制御を実現します。

ullet ニコン独自のED(特殊低分散)ガラスによる色収差の補正とともに、良好なボケ味を再現 する円形絞りの採用により優れた光学性能、描写性能を発揮します。

### カメラへの取り付け方(カメラの使用説明書もご覧ください) 1 カメラの電源スイッチをOFFにします。

2 レンズの裏ぶたを取り外します (図D)

③ レンズとカメラのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカチッと音がするまでレンズを 回します。このとき、レンズの着脱指標が真上にきます。

4 レンズの前キャップを取り外します。(図C)

カメラからレンズの取り外し方(カメラの使用説明書もご覧ください) レンズを取り外すには、カメラの電源スイッチをOFFにして、レンズ取り外しボタンを押しな がら時計回りにレンズを回します。

フードHB-33の取り付け、取り外し(図B)(注:フードは別売で、ブラックのみです。)

フード着脱ボタン②を押した状態で取り付け、ボタンから指を離します。収納時は、フードを 逆向きにして取り付けることができます。 【取り外し方】

### フード着脱ボタン②を押した状態で取り外します。

### ズーミングと被写界深度

撮影を行う場合は、ズームリング4を回転させ(焦点距離が変化しま す)、構図を決めてからピント合わせを行ってください。ズームリング をカメラ側から見て時計回りに回すと写る範囲(画角)は狭く被写体 は大きくなり、反時計回りに回すと写る範囲(画角)が広く被写体は

プレビュー(絞り込み)機構を持つカメラでは、撮影前に被写界深度 を確認できます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

オートフォーカス撮影:カメラのフォーカスモードをAF(C/S)にセットし、レンズのA-M 切り換えスイッチ⑨をAにセットしてください。シャッターボタンを半押してピントを合わせ

オートフォーカス撮影ではフォーカスリングが回転しますので、フォーカスリングに触れな

マニュアルフォーカス撮影: カメラのフォーカスモードをAF (C/S) またはMにセットし、 レンズのA-M切り換えスイッチ⑨をMにセットしてください。フォーカスリング③を回転させ

てピントを合わせ撮影します。		
レンズの カメラのフォーカスモード		ーカスモード
A-M切り換えスイッチ	オートフォーカス(AF)	マニュアルフォーカス(M)
А	オートフォーカス撮影	
M	マニュアルフォーカス撮影(フォーカスエイド可)	
カメラのフォーカスモードについては、カメラの使用説明書をご覧ください。		

絞り値を設定する場合は、カメラで設定してください。

このレンズはズーミングにより、開放F値が最大1<sup>1</sup>/3段変化します。ただし、露出を決める際 に、F値の変化量はカメラが自動的に補正しますので考慮する必要はありません。

カメラ内蔵フラッシュ使用時のケラレについて カメラ内蔵フラッシュのケラレとは、フラッシュの光がレンズのフードや、焦点距離、撮影距

離によってはレンズの先端でさえぎられて影になり、写真に映り込む現象です。ケラレを防止 するために、レンズフードは取り外して使用してください。 |デジタルー眼レフカメラ │ ケラレなく撮影できる焦点距離と撮影距離

D100, D70	焦点距離20mm以上で、撮影距離0.6m以上で撮影してください。	
D70S、D50	すべての焦点距離で、撮影距離O.6m以上で撮影してください。	

## レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

● レンズのCPU信号接点は汚さないようにご注意ください。 ● レンズ面の清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、柔らかい清潔な 木綿の布に無水アルコール(エタノール)または市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、レン ズの中心から外周へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。

● シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。 ● レンズ表面の汚れや傷を防ぐためには、NCフィルターをお使いいただけます。また、レン

● レンズをソフトケースに入れるときは、必ず、レンズに前キャップと裏ぶたを取り付けてく ● レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて風 通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳の

あるところも避けてください。 ● レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となりますのでご注意ください。 ● ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外 観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。

## ● 52mmスプリング式前キャップ LC-52

● 52mmねじ込み式フィルター ● 裏ぶた LF-1 ● ソフトケース CL-0715

● フード HB-33 (注:フードはブラックのみです。) ● クローズアップレンズ: No. O/1/2 (クローズアップレンズを装着した場合は、マニュアル フォーカスでピントを合わせて撮影してください。)

使用できないアクセサリー ● テレコンバーター: 全種類 ● オート接写リング: PKリング全種類 ● Kリング: 全種類 オートリング:BR-4ベローズアタッチメント:全種類

※ その他のアクセサリーでも、使用できない場合があります。アクセサリーの使用説明書をご

大きさ:

型式: ニコンFマウントCPU内蔵Gタイプ、AF-S DXニッコールズームレンズ (ニコンデジタル一眼レフカメラ [ニコンDXフォーマット] 専用) 焦点距離 18mm — 55mm 最大口径比: 1:3.5-5.6レンズ構成: 5群7枚(EDレンズ1枚、非球面レンズ1枚) 画角:  $76^{\circ} - 28^{\circ} 50'$ 焦点距離目盛: 18、24、35、45、55mm

撮影距離情報 カメラボディへの撮影距離情報出力可能 ズーミング: ズームリングによる回転式 ピント合わせ 超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能

最短撮影距離 O.28m(ズーム全域) 絞り方式: 自動絞り 焦点距離18mm時 f3.5-22、55mm時 f5.6-38

絞りの範囲 測光方式: 開放測光 52mm (P = 0.75mm)アタッチメントサイズ:

質量(重さ): 約210g

● 仕様、外観の一部を、改善のため予告なく変更することがあります。

広角・超広角レンズのオートフォーカス撮影について

広角・超広角レンズでは、標準クラスのレンズと比べ、下記のような撮影条件になりやすく、

約69mm(最大径)×74mm(バヨネット基準面からレンズ先端まで)

### オートフォーカス撮影時には注意が必要です。 以下をお読みになって、オートフォーカス撮影にお役立てください。

1. フォーカスフレームに対して主要な被写体が小さい場合 図Eのように、フォーカスフレーム内に遠くの建物と近くの人物が混在するような被 写体になると、背景にピントが合い、人物のピント精度が低下する場合があります。

とっては苦手な被写体になります。 ◆ このような時には・・・ 1、2のような被写体条件でオートフォーカスが上手く働かない場合、主要被写体とほ ぼ同じ距離にある被写体でフォーカスロックし、構図を元に戻して撮影する方法が有

図Fのように、被写体が小さいか、明暗差が少ない被写体になると、オートフォーカスに

また、マニュアルフォーカスに切り換えて、マニュアルでピントを合わせて撮影する方

お手持ちのカメラボディの使用説明書で「オートフォーカスが苦手な被写体について」 の説明も参照してください。

Thank you for purchasing the AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G ED. DX Nikkor lenses are specially designed for use with Nikon digital SLR (Nikon DX format) cameras, such as the D2-Series and D50. When mounted on Nikon DX format cameras, the lens' picture angle is equivalent to approx. 1.5x focal length in 35mm format. Before using this lens, please read

## **Notes on Safety Operations**

**⚠** CAUTION

Touching the internal parts of the camera or lens could result in injury. Repairs should be performed only by qualified technicians. Should the camera or lens break open as the result of a fall or other accident, take the product to a Nikon-authorized service representative for nspection after unplugging the product and/or removing the battery.

Turn off immediately in the event of malfunction Should you notice smoke or an unusual smell coming from the camera or lens, remove the battery immediately, taking care to avoid burns. Continued operation could result in injury. After removing or disconnecting the power source, take the equipment to a Nikon-

Do not use the camera or lens in the presence of flammable gas If the electronic equipment is operated in the presence of flammable gas, it could result in

an explosion or a fire. Do not look at the sun through the lens or viewfinder Viewing the sun or other strong light sources through the lens or viewfinder could cause

Keep out of reach of children Particular care should be taken to prevent infants from putting the batteries or other small parts Observe the following precautions when handling the camera and lens

• Do not handle or touch the unit with wet hands. Failure to do so could result in electric • When the lens will not be used for a long time, attach both front and rear lens caps and store the lens away from direct sunlight. Failure to do so could result in a fire, as the lens might focus sunlight onto an object

• Keep the camera or lens unit dry. Failure to do so could result in a fire or electric shock.

4 Remove the front lens cap. (Fig. C)

permanent visual impairment.

• This lens employs a Silent Wave Motor to drive the focusing mechanism, making autofocusing smooth, silent and almost instantaneous. The A-M mode switch is provided to easily select autofocus (A) or manual focus (M) operations.

• More accurate exposure control is possible when this is mounted on a Nikon camera having

3D Matrix Metering capability, because subject distance information is transferred from the lens to the camera body. • The use of one ED (extra-low dispersion) lens element ensures sharp pictures virtually free of color fringing. Also, by utilizing a 7-blade diaphragm that produces a nearly circular aperture,

### out-of-focus images in front of or behind the subject are rendered as pleasing blurs. **Mounting the lens** (Refer to your camera instruction manual.)

**Using lens hood HB-33\*** (Fig. B) \*Optional. Only available in black.

Remove the rear lens cap (Fig. D). 3 Keeping the mounting index on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, rotate the lens counterclockwise until it clicks into place. Make sure that the mounting index is at the uppermost side.

**Detaching the lens** (Refer to your camera instruction manual.) Be sure to turn the camera off when removing the lens. Press and hold the lens-release button while turning the lens clockwise to detach.

Attach the lens hood while depressing the lens hood attachment buttons 2. To store the lens hood, attach it in the reverse position. Detaching the hood

### Detach the lens hood while holding the lens hood attachment buttons 2. Focusing, zooming, and depth of field Before focusing, turn the zoom ring 4 to change the focal length until

the desired composition is framed in the viewfinder. Turn the zoom ring clockwise as viewed from the camera side to take telephoto pictures and counterclockwise to take wide-angle pictures. If your camera has a depth of field preview (stop-down) button or lever, depth of field can be observed while looking through the camera viewfinder. See the instruction manual of your camera body for more



Focusing (Fig. A) Autofocus mode: Set the camera's focus mode to AF (C/S) and set the lens' A-M mode switch 9 to A. Autofocus is provided while lightly pressing the shutter release button.

	Be careful not to touch the focus ring when it is turning during autofocus operation.			
<b>Manual focus mode:</b> Set the camera's focus mode to AF (C/S) or M and set the lens' A-M mode switch (9) to M. Turn the focus ring (3) manually to focus.				
Lens' A-M mode switch		Camera's focus mode		
	Lens A-wimode switch	Autofocus (AF)	Manual focus (M)	

Manual focus (Focus assist is available)

Usable focal length / Shooting distance

Any focal length / 0.6m (2 ft.) or greater

## Setting the aperture

Set the aperture on the camera body

automatically compensates for this variation

Zooming the lens from 18mm to 55mm decreases the maximum aperture by 1-1/3 of an f/stop. However, there is no need to adjust the aperture for correct exposures because the camera

Taking flash pictures using cameras with a built-in flash Vignetting is the darkening of the corners around the image that occurs when the light emitted from the flash is obstructed by the lens hood, or lens barrel depending on the focal length or shooting distance. To prevent vignetting, do not use the lens hood.

Digital SLR cameras

Lens care Be careful not to soil or damage the CPU contacts. Clean the lens surfaces with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean

motion from center to outer edge, taking care not to leave traces or touch other parts of the lens. • Never use thinner or benzene to clean the lens, as this might damage it, result in a fire or cause health problems. • To protect the front lens element, an NC filter is available. A lens hood also helps protect the

• When storing the lens in its flexible lens pouch, attach both the front and rear lens caps.

• When the lens will not be used for a long time, store it in a cool, dry place to prevent mold

• Do not get water on the lens or drop it in water as this will cause it to rust and malfunction.

Also store the lens away from direct sunlight or chemicals such as camphor or naphthalene

cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular

### • Reinforced plastic is used for certain parts of the lens. To avoid damage, never leave the lens in an excessively hot place.

Standard accessories • 52mm snap-on front lens cap LC-52 Optional accessories • 52mm screw-in filters • Rear lens cap LF-1 • Flexible lens pouch CL-0715 • Lens hood HB-33\* • Close-up attachment lenses (No. 0, 1, 2). Focus manually when these

## lenses are attached. \*Only available in black.

Incompatible accessories • Auto Ring BR-4 and all models of Auto Extension Ring PK, K Ring and Bellows focusing

### Other accessories might not be suitable for use with this lens. For details, check your accessories instruction manual.

of the manufacturer.

**Specifications** Type of lens: G-type AF-S DX Zoom-Nikkor lens with built-in CPU and Nikon bayonet mount (Specially designed for use with Nikon digital SLR - Nikon DX format - cameras)

Focal length: Maximum aperture: Lens construction: 7 elements in 5 groups (1 ED and 1 aspherical lens elements) Picture angle:

Approx. 210g (7.4 oz)

Focal length scale: 18, 24, 35, 45, 55mn Distance information: Output to camera body Zoom control: Manually via separate zoom ring Autofocus using a Silent Wave Motor; manually via separate focus ring Focusing: Closest focus distance: 0.28m (0.9 ft.) at all zoom settings Diaphragm:

Aperture range: f/3.5 to f/22 (at 18mm), f/5.6 to f/38 (at 55mm) Exposure measurement: Via full-aperture method Attachment size: 52mm (P = 0.75mm)Approx. 69mm dia. x 74mm extension from the camera's lens-mount

Specifications and designs are subject to change without any notice or obligation on the part

## Notes on using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses

In the following situations, autofocus may not work properly when taking pictures using wide or super-wide angle AF Nikkor lenses. 1. When the main subject in the focus brackets is relatively small. As shown in Fig. E, when a person standing in front of a distant background is placed

within the focus brackets, the background may be in focus, while the subject is out of

(1) Focus on a different subject located at the same distance from the camera, then

(2) Or set the camera's focus mode selector to M (manual) and focus manually on the

• Also, refer to "Getting Good Results with Autofocus" in your camera's instruction

2. When the main subject is a small, patterned subject or scene. As shown in Fig. F, when the subject is highly patterned or of low contrast, such as a field covered with flowers, autofocus may be difficult to obtain.

use the focus lock, recompose, and shoot.

ACHTUNG

Keinesfalls zerlegen

Hinweise für sicheren Betrieb

Deutsch

Überlassen Sie Reparaturen unbedingt ausschließlich qualifizierten Technikern. Kommt es durch einen heftigen Stoß (z. B. Fall auf den Boden) zu einem Bruch von Kamera oder Objektiv, so trennen Sie zunächst das Produkt vom Stromnetz bzw. entnehmen die Batterie(n) und geben es dann an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab Bei einer Störung sofort die Stromversorgung ausschalten. Bei Entwicklung von Rauch oder ungewöhnlichem Geruch durch Kamera oder Objektiv entnehmen Sie sofort die Batterie(n); dabei vorsichtig vorgehen, denn es besteht Verbrennungsgefahr. Bei einem Weiterbetrieb unter diesen Umständen droht Verletzungsgefahr. Nach dem Abtrennen von der Stromversorgung geben Sie das Gerät an eine autorisierte Nikon-Servicestelle zur Überprüfung ab. Kamera oder Objektiv keinesfalls bei Vorhandensein von brennbarem Gas einsetzen. Wird elektronisches Gerät bei brennbarem Gas betrieben, so droht u. U. Explosions- oder

Beim Berühren der Innenteile von Kamera oder Objektiv droht Verletzungsgefah

Vielen Dank für Ihr Vertrauen in das AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3,5-5.6G ED. DX Nikkor-

lieses Objektivs mit dem Inhalt dieser Bedienungsanleitung und den Hinweisen für sicheren

Objektive sind speziell für den Gebrauch mit Nikon Digital-SLR-Kameras (Nikon DX-Format)

Bei Anbringen an Kameras im Nikon DX-Format entspricht der Bildwinkel des Objektivs ca. dem 1,5-Fachen der Brennweite im 35-mm-Format. Machen Sie sich bitte vor dem Einsatz

ausgelegt, wie etwa der Modelle der D2-Serie sowie Modell D50.

Keinesfalls durch Objektiv oder Sucher in die Sonne blicken.
Beim Betrachten der Sonne oder anderer starker Lichtquellen durch Objektiv oder Sucher droht eine permanente Schädigung des Sehvermögens.

Dem Zugriff von Kindern entziehen. Es ist unbedingt dafür zu sorgen, dass Kleinkinder keine Batterien oder andere kleine Teile in den Mund nehmen können.

Beim Umgang mit Kamera und Objektiv unbedingt die folgenden Vorsichtmaßnahmen • Halten Sie Kamera oder Objektiv stets trocken. Andernfalls droht Brand- oder

• Handhaben oder berühren Sie die Komponente keinesfalls mit nassen Händen. Andernfalls droht Stromschlaggefahr. Vor einem längeren Nichtgebrauch des Objektivs bringen Sie den vorderen und hinteren Deckel an und bewahren das Objektiv geschützt vor direkter Sonnenlichteinwirkung auf. Andernfalls droht Brandgefahr wegen möglicher Fokussierung von Sonnenlicht durch die

• Der Silent Wave Motor im Objektiv steuert den Fokussiermechanismus und sorgt so für stufenlosen, leisen und praktisch verzögerungsfreien Autofokus-Betrieb. Der Fokus-Modusschalter (A-M) dient zur einfachen Wahl von Autofokus (A) oder manueller

• Eine präzisere Belichtungssteuerung ist möglich, wenn das Objektiv an eine Nikon-Kamera mit 3D-Matrix-Messfunktion angebracht wird, denn die Objektdistanzdaten werden vom Objektiv zum Kameragehäuse übertragen.

• Ein ED-Linsenelement (Extra-low Dispersion) garantiert scharfe Bilder, die praktisch frei von Farbsaumbildung sind Außerdem machen sich dank einer Irisblende mit 7 Lamellen und fast kreisrunder Öffnung Unschärfen vor oder hinter dem Aufnahmemotiv nicht störend

Anbringen des Objektivs (Siehe hierzu die Bedienungsanleitung der Kamera.) Schalten Sie die Stromversorgung der Kamera aus. Nehmen Sie den hinteren Objektivdeckel ab (Abb. D).

3 Fluchten Sie die Montage-Markierungen an Objektiv und Kameragehäuse und drehen Sie das Objektiv entgegen dem Uhrzeigersinn, bis es hörbar einrastet. Sorgen Sie unbedingt dafür, dass sich die Montage-Markierung ganz oben befindet. 4 Nehmen Sie den vorderen Objektivdeckel ab. (Abb. C) **Abnehmen des Objektivs** (Siehe hierzu die Bedienungsanleitung der Kamera.)

Beim Abnehmen des Objektivs muss die Kamera unbedingt ausgeschaltet sein. Halten Sie die

### Objektiv-Freigabetaste gedrückt und drehen Sie das Objektiv im Uhrzeigersinn. Verwendung der Gegenlichtblende HB-33\* mit Bajonettfassung (Abb. B) Sonderzubehör: Nur in Schwarz lieferbar.

Anbringen der Gegenlichtblende Bringen Sie die Gegenlichtblende an, indem Sie die Gegenlichtblende-Montagetasten drücken (2). Zum Verstauen bringen Sie die Gegenlichtblende in der umgekehrten Position an.

Nehmen Sie die Gegenlichtblende ab, indem Sie die Gegenlichtblende-Montagetasten Scharfeinstellung, Zoomen und Schärfentiefe Vor der Scharfeinstellung verstellen Sie mit dem Zoomring 4 die Brennweite so weit, bis die gewünschte Bildkomposition im Sucher

dargestellt ist. Drehen Sie den Brennweitenring im Uhrzeigersinn (gesehen von der Kameraseite aus), um Teleaufnahmen zu machen. und entgegen dem Uhrzeigersinn für Weitwinkelaufnahmen. Hat Ihre Kamera eine Taste oder einen Hebel für Schärfentiefe-Voransicht (Abblenden), so lässt sich die Schärfentiefe beim Blicken durch den amerasucher beurteilen. Näheres hierzu finden Sie in der

### Bedienungsanleitung der Kamera. Scharfeinstellung (Abb. A)

Abnehmen der Gegenlichtblende

Autofokus-Modus: Stellen Sie die Kamera auf Autofokus-Modus ein (C/S) und den Fokus-Modusschalter (A-M) (9) am Objektiv auf A. Durch Antippen des Auslösers wird der Autofokus

Manuelle Scharfeinstellung: Stellen Sie die Kamera auf Autofokus-Modus (C/S) oder manuelle Scharfeinstellung ein und dann den Fokus-Modusschalter (A-M) (9) auf M. Drehen Autofokus (AF) Manuelle Scharfeinstellung (M) am Objektiv

Beim Drehen während des Autofokus-Betriebs darf der Einstellring nicht berührt werden.

### Manuelle Scharfeinstellung (Fokussierhilfe verfügbar.) Einzelheiten über den Kamera-Fokusmodus finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera. Blendeneinstellung Stellen Sie die Blende an der Kamera ein.

automatisch jede Verstellung kompensiert Blitzaufnahmen mit Kameras mit eingebautem Blitz Unter Vignettierung versteht man die Abdunkelung der Bildecken, wenn das Blitzlicht von der Gegenlichtblende oder, je nach Brennweite oder Aufnahmedistanz, vom Objektivtubus

verdeckt wird. Soll Vignettierung vermieden werden, so verwenden Sie einfach keine

Durch Zoomen des Objektivs von 18 bis 55 mm wird die maximale Blende um 1-1/3 Stufe

### Mögliche Brennweite / Aufnahmedistanz Mind. 20 mm / mind. 0,6 m

Pflege des Objektivs Halten Sie die CPU-Kontakte peinlich sauber, und schützen Sie sie vor Beschädigung! Säubern Sie Glasflächen mit einem Blasepinsel. Staub und Flecken entfernen Sie mit einem sauberen, weichen Baumwolltuch oder Optik-Reinigungspapier, das Sie mit éthanol (Alkohol) oder Optik-Reinigungsflüssigkeit anfeuchten. Wischen Sie in kreisförmigen

Bewegungen von der Mitte nach außen, ohne daß Wischspuren zurückbleiber • Verwenden Sie keinesfalls Verdünnung oder Benzin zur Reinigung, da dieses zu Beschädigungen führen. Gesundheitsschäden verursachen oder ein Feuer auslösen könnte • Zum Schutz der Vorderlinse ist ein Filter NC erhältlich. Die Gegenlichtblende wirkt als

Beliebige Brennweite / mind. 0,6 m

 Beim Verstauen des Objektivs in seinem flexiblen Etui müssen vorderer und hinterer Deckel • Bei längerer Nichtbenutzung sollte das Objektiv an einem kühlen, trockenen Ort aufbewahrt werden. Halten Sie das Objektiv von direkter Sonneneinstrahlung oder Chemikalien wie

Einige Teile des Obiektivs bestehen aus verstärktem Kunststoff, Lassen Sie das Obiektiv

Halten Sie das Objektiv von Wasser fern, das zur Korrosion und zu Betriebsstörungen führen kann.

## n-Frontobiektivdeckel LC-52

deshalb nie an übermäßig heißen Orten zurück!

Serienmäßiges Zubehör

Bildwinkel:

Brennweitenskala

Sonderzubehör 52-mm-Einschraubfilter • Objektivrückdeckel LF-1 • Objektivbeutel CL-0715 • Gegenlichtblende HB-33\* • Vorsatzlinsen (Nr. 0, 1, 2). Manuelle Scharfeinstellung, wenn diese Linsen angebracht sind. \*Nur in Schwarz lieferbar.

### Nicht geeignetes Zubehör Auto-Ring BR-4 und alle Modelle von Auto-Zwischenring PK, Ring K und Balgenvorsatz. Anderes Zubehör ist möglichcherweise für bestimmte Kameras nicht geeignet. Lesen Sie sorgfältig die Anleitungen zu Ihrem Zubehör.

76° - 28°50

18, 24, 35, 45, 55 mm

Bajonettfassung (speziell ausgelegt für den Gebrauch mit Nikon Digital-SLR-Kameras – Nikon DX-Format) Maximale Blendenöffnung: f/3.5 – 5.6 Objektivaufbau: 7 Elemente in 5 Linsengruppen (1 ED-Element und 1 asphärisches

AF-S DX Zoom-Nikkor-Objektiv Typ G mit integrierter CPU und Nikon-

Werden an Kameras übertragen Entfernungsdaten Manuell über separaten Zoomring Autofokus mittels Silent Wave Motor; manuell über separaten Einstellring Kürzeste Aufnahmed stanz: 0,28 m bei allen Zoomeinstellungen Blendenart:

Blendenbereich: f/3,5 bis f/22 (bei 18 mm), f/5,6 bis f/38 (bei 55 mm) Befestigungsgröße 52 mm (P = 0.75 mm)Ca. 69 mm Durchm. x 74 mm zum Objetivmontageflansch der Kamera

Änderungen von technischen Daten und Design durch den Hersteller vorbehalten.

# Hinweise zum Gebrauch von AF Nikkor-Weitwinkel- oder

Nikkor-Weitwinkel- oder Super-Weitwinkelobjektiven u.U. nicht einwandfrei 1. Hauptmotiv in den Fokusklammern relativ klein Wie Abb. E zeigt, ist Folgendes möglich: bei Platzieren einer Person vor einem weit entfernten Hintergrund in den Fokusklammen wird unter Umständen der Hintergrund

In den folgenden Fällen arbeitet der Autofokus bei der Aufnahme von Bildern mit AF

## Wie aus Abb. F ersichtlich, ist bei Motiven mit ausgeprägter Strukturierung oder geringem Kontrast (z.B. eine blumenübersäte Wiese) u.U. die Scharfeinstellung per

scharf eingestellt, das eigentliche Motiv dagegen aber nicht.

2. Kleine strukturierte Fläche oder Szene als Hauptmotiv

Kamera, wählen dann bei Fokussperre erneut den Bildausschnitt und machen so (2) Oder Sie stellen den Fokussiermoduswähler an der Kamera auf M (manuell) und nehmen die Scharfeinstellung des Motivs manuell vor. • Näheres zu diesem Thema finden Sie außerdem in der Bedienungsanleitung der Kamera im Abschnitt "Gute Ergebnisse mit dem Autofokus".

(1) Fokussieren Sie zunächst auf ein anderes Motiv im selben Abstand von der

## Français ·

Merci d'avoir porté votre choix sur l'objectif AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3,5-5,6G ED. Les objectifs Nikkor DX sont conçus spécialement pour une utilisation avec les reflex numériques (format DX Nikon), telles les séries D2 et D50. Lorsqu'il est monté sur des appareils au format DX Nikon, l'angle d'image de l'objectif est

environ équivalent à 1,5x la focale au format 35mm. Avant d'utiliser cet objectif, veuillez lire ces instructions et les remarques sur les utilisations en toute sécurité.

## Remarques concernant une utilisation en toute sécurité

**ATTENTION** 

Ne pas démonter Le fait de toucher aux pièces internes de l'appareil ou aux lentilles pourrait entraîner des plessures. Les réparations doivent être effectuées par des techniciens qualifiés. Si l'appareil ou objectif est cassé suite à une chute ou un autre accident, apportez le produit dans un centre de

l'objectif, retirez immédiatement les piles, en prenant soin de ne pas vous brûler. Continuer d'utiliser son matériel peut entraîner des blessures. Après avoir retiré ou débranché la source l'alimentation, confiez votre matériel à un centre de service agréé Nikon pour le faire vérifier

N'utilisez pas l'appareil photo ou l'objectif en présence de gaz inflammable N'utilisez pas de matériel électronique en présence de gaz inflammable car cela risque de provoquer une explosion ou un incendie Ne regardez pas le soleil dans l'objectif ou le viseur

Regarder le soleil ou tout autre source lumineuse violente dans l'objectif ou le viseur peut

Faites extrêmement attention à ce que les enfants ne mettent pas à la bouche les piles ou d'autres Observez les précautions suivantes lorsque vous manipulez l'appareil et l'objectif

• Maintenez l'appareil et l'objectif au sec. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une électrocution. Ne manipulez pas et ne touchez pas l'appareil avec les mains humides. Le non-respect de cette précaution peut provoquer une électrocution.

Cet objectif utilise un moteur à ondes silencieux pour entraîner le mécanisme de mise au point, permettant un autofocus régulier, silencieux et presque instantané. Le commutateur

• Un contrôle d'exposition plus précis est possible quand cet objectif est monté sur un appareil Nikon à mesure matricielle 3D, parce que l'information de distance au sujet est

transférée de l'objectif au boîtier. • L'utilisation d'un élément ED (dispersion extra basse) assure des images nettes virtuellement exemptes de frangeage couleur. Et l'emploi d'un diaphragme à 7 lames produisant une

## **Fixation de l'objectif** (Reportez-vous au manuel d'instructions.)

] Eteignez l'appareil photo. ] Otez le capuchon d'objectif arrière (Fig. D).

**Démontage de l'objectif** (Reportez-vous au manuel d'instructions.) Assurez-vous d'éteindre l'appareil photo lorsque vous ôtez l'objectif. Appuyez sur le bouton de libération de l'objectif et maintenez-le enfoncé tout en tournant l'objectif dans le sens des

Fixez le pare-soleil tout en appuyant sur les boutons de fixation du pare-soleil 2. Pour ranger l'objectif, fixez le pare-soleil à l'envers.

Démontez le pare-soleil tout en maintenant les boutons de fixation du pare-soleil 2.

## Mise au point, cadrage au zoom et profondeur de champ Avant de mettre au point, tournez la bague de zoom (4) pour changer la focale jusqu'à ce que la composition souhaitée soit cadrée dans le viseur.

en regardant à travers le viseur de l'appareil. Voyez le manuel d'utilisation de votre boîtier pour plus de détails.

Mode de mise au point manuelle: Réglez le mode de mise au point de l'appareil sur AF (C/S) ou sur M et réglez le commutateur de mode A-M de l'objectif (9) sur M. Tournez manuellement

## Réglage de l'ouverture Réglez l'ouverture sur le boîtier

### focale ou de la distance de prise de vue. Pour éviter le vignettage, n'utilisez pas le pare-sole Boîtiers reflex numériques Focale/distance de prise de vue applicable

manuel d'utilisation de votre appareil.

• Nettoyer la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever les poussières ou les traces, utiliser de préférence un tissu de coton doux, ou un tissu optique, légèrement humidifié avec de l'alcool éthylique (éthanol). Essuyer en mouvement circulaire partant du centre.

• Ne jamais employer de solvant ou de benzènes qui pourrait endommager l'objectif, prendre feu ou nuire à la santé. • Pour protéger la lentille de l'objectif un filtre NC est disponible. Un paresoleil assure • Lorsque vous rangez l'objectif dans son sac souple, fixez les capuchons avant et arrière de

### des produits chimiques (camphre, naphtaline, etc.). • Eviter les projections d'eau ainsi que l'immersion, qui peut provoquer la rouille et des dommages irréparables. • Divers matériaux de synthèse sont utilisés dans la fabrication. Pour éviter tout problème, ne pas soumettre l'objectif à de fortes chaleurs.

Accessoires fournis

• Bouchon avant d'objectif diamètre 52 mm LC-52 Accessoires en option • Filtres à visser 52mm • Bouchon arrière LF-1 • Sac souple pour objectif CL-0715 • Pare-soleil HB-33\* • Objectifs de fixation gros-plan (No. 0, 1, 2). Mettez au point manuellement lorsque ces

### • Téléconvertisseur (tous les modèles) • La bague auto BR-4 et tous les modèles de bague d'auto-rallonge PK, les bagues K et les accessoires de mise au point soufflet. L'emploi d'autres accessoires peut ne pas être adapté avec cet objectif. Lisez attentivement le

Informations sur la distance:

de la part du constructeur.

Diaphragme:

Accessoires incompatibles

Nikon - format DX Nikon) Ouverture maximale Construction optique 7 éléments en 5 groupes (1 lentille ED et 1 lentille asphérique) Champ angulaire: Focales: 18, 24, 35, 45, 55 mm

Manuel avec bague de zoom séparée

### f/3,5 à f/22 (à 18 mm), f/5,6 à f/38 (à 55 mm) Mesure de l'exposition: Par la méthode à pleine ouverture 2 mm (P = 0.75 mm)

Remarques sur l'emploi des objectifs grand-angle ou super

## 1. Quand le sujet principal dans les repères de mise au point est relativement Comme indiqué sur la Fig. E, quand une personne debout sur un fond éloigné est placée dans les repères de mise au point, le fond peut être net, alors que le sujet est

correctement lors de la prise de vue avec des objectifs grand-angle ou super grand-

## contraste par exemple un champ couvert de fleurs, la mise au point automatique

(1) Mettez au point sur un autre sujet équidistant de l'appareil, puis utilisez la mémorisation de la mise au point, recomposez et déclenchez. (2 Ou réglez le sélecteur de mode de mise au point de l'appareil sur M (manuel) et

• Consultez également "Pour obtenir de bons résultats avec l'autofocus" dans le

service agréé Nikon pour le faire vérifier après avoir débranché le produit et retiré les piles. En cas de dysfonctionnement, éteignez immédiatement i vous remarquez de la fumée ou une odeur inhabituelle se dégageant de l'appareil photo ou de

## Lorsque vous n'utilisez pas l'objectif pendant une longue période, fixez les capuchons avant et arrière et rangez l'objectif à l'abris de la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette

précaution peut provoquer un incendie, car l'objectif peut concentrer la lumière du soleil sur un

Démontage du pare-soleil

de mode A-M sert à sélectionner facilement les modes autofocus (A) et mise au point

ouverture quasi circulaire estompe agréablement les images floues à l'avant ou à l'arrière

En maintenant l'index de montage de l'objectif aligné avec le repère de montage du boîtier, tournez l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'à ce qu'il se mette en place avec un déclic. Assurez-vous que l'index de montage est dirigé vers le haut. 4 Otez le capuchon d'objectif avant. (Fig. C)

**Utilisation du pare-soleil HB-33\*** (Fig. B) \* Optionnel. Disponible uniquement en noir.

### ournez la bague de zoom dans le sens des aiguilles d'une montre, vu du côté de l'appareil, pour prendre des photos au téléobjectif et dans le sens inverse des aiguilles d'une montre pour prendre des photos grand-angle. Si votre appareil dispose d'un bouton ou d'un levier de prévisualisation du

Mode autofocus: Réglez le mode de mise au point de l'appareil sur AF (C/S) et le commutateur de mode A-M de l'objectif (9) sur A. L'autofocus se déclenche en pressant légèrement le déclencheur. Veillez à ne pas toucher la bague de mise au point lorsqu'elle tourne pendant le

champ (ouverture réelle), vous pouvez observer la profondeur du champ

### Commutateur de mode A-M de l'objectif Autofocus (AF) Mise au point manuelle (M) Autofocus Mise au point manuelle (assistance à la mise au point disponible.) Pour plus de détails concernant le mode de mise au point de l'appareil, reportez-vous au

Le fait de zoomer avec l'objectif de 18mm à 55mm diminue l'ouverture maximale de 1-1/3 de valeur. Cependant, il n'est pas nécessaire d'ajuster l'ouverture pour une exposition correcte car l'appareil compense automatiquement cette variation

Photographie au flash avec des appareils ayant un flash intégré

Le vignettage est l'assombrissement des coins de l'image qui se produit lorsque la lumière émise par le flash est retenue par le pare-soleil, ou la monture de l'objectif en fonction de la

20 mm ou supérieur / 0,6 m ou plus

## Toute focale / 0,6 m ou plus Soin de l'objectif

• En cas d'inutilisation pour une longue période, entreposer le matériel dans un endroit frais,

sec et aéré pour éviter les moisissures. Tenir le matériel éloigné des sources de lumière, et

A l'appareil

manuel d'utilisation de l'accessoire pour les détails. Caractéristiques Zoom-Nikkor DX AF-S de type G avec processeur et monture baïonnette Type d'objectif: Nikon (Spécialement conçus pour être utilisés sur des reflex numériques

Mise au point: Autofocus utilisant un moteur à ondes silencieux par bague de mise au Distance de mise au point minimale: 0,28 m à tous les réglages zoom èrement automatiqu

Taille des accessoires: nv. dia. 69 mm x rallonge 74 mm de la bride de montage d'objectif de l'appareil Les caractéristiques et le dessin sont susceptibles d'être modifiés sans préavis ni obligation

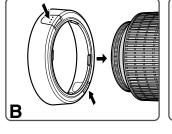
grand-angle AF Nikkor Dans les situations suivantes, la mise au point automatique peut ne pas fonctionner

## 2. Quand le sujet principal est une scène ou un sujet petits, à motifs. Comme indiqué sur la Fig. F, quand le sujet a des motifs importants ou est à faible

## Dans de telles situations:

mettez au point manuellement sur le sujet.

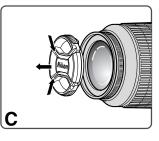
mode d'emploi de votre appareil.





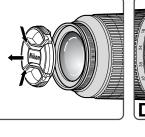
對焦環





Anello dello zoom ⑤ Indicador de distancias focales Indice delle distanze focali 焦距刻度标志 焦距刻度標誌

Interruttore di collegamento del paraluce Scala della lunghezza focale Anello di messa a fuoco 焦距刻度



Indice di montaggio 安装标志 安裝標誌

® Contactos CPL Contatti CPU CPU触点 CPU觸點 Escala de distancias focales Interruptor de modo A-N

Interruttore modalità A-M A-M模式开关 A-M模式開關

Muchas gracias por su compra del AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G ED. Los objetivos DX Nikkor están diseñados especialmente para ser utilizados con las cámaras SLR digitales Nikon (formato Nikon DX), como las de la serie D2 y la D50. Cuando se instala en cámaras con formato Nikon DX, el ángulo de imagen del objetivo es equivalente a aproximadamente 1.5x de la distancia focal en formato de 35mm. Antes de utilizar este objetivo, lea estas instrucciones y las notas sobre un uso seguro.

Notas sobre un uso seguro

No desarme el equipo

il contacto con las piezas internas de la cámara o del objetivo puede provocar lesiones. Las eparaciones solamente deben ser ejecutadas por técnicos cualificados. Si a causa de un golpe u otro tipo de accidente la cámara o el objetivo se rompen y quedan abiertos, desenchufe el producto y/o retire la batería, y a continuación lleve el producto a un centro de servicio técnico

Apague inmediatamente el equipo en caso de funcionamiento defectuoso Si observa que sale humo o que la cámara o el objetivo desprenden un olor extraño, retire la batería inmediatamente, con cuidado de no quemarse. Si sigue utilizando el equipo corre el riesgo de sufrir lesiones. Después que haya retirado o desconectado la fuente de alimentación, lleve el equipo a un centro de servicio técnico autorizado Nikon para su revisión.

No utilice la cámara ni el objetivo en presencia de gas inflamable lo utilice equipos electrónicos en presencia de gas inflamable, ya que podría producirse una

No mire hacia el sol a través del objetivo ni del visor Mirar hacia el sol u otra fuente de luz potente a través del objetivo o del visor podría producirle

daños permanentes en la vista. Mantener fuera del alcance de los niños
Se debe tener especial cuidado en evitar que los niños se metan en la boca pilas u otras piezas

Adopte las siguientes precauciones al manipular la cámara y el objetivo

• Mantenga la cámara y el objetivo secos. De no hacer esto podría producirse un incendio o una No manipule ni toque la unidad con las manos húmedas. De hacer eso podría recibir una

 Cuando el objetivo no vaya a utilizarse por un período de tiempo prolongado, colóquele las tapas frontal y trasera al objetivo y guárdelo alejado de la luz solar directa. De no hacer esto podría producirse un incendio, ya que el objetivo pudiera enfocar la luz solar directa sobre un

 Este objetivo utiliza un motor Silent Wave para accionar el mecanismo de enfoque, en consecuencia, el enfoque automático es suave, silencioso y prácticamente instantáneo. Se incluye el interruptor de modo A-M para seleccionar fácilmente las operaciones de enfoque automático (A) o enfoque manual (M).

• Es posible un control de exposición más preciso cuando el objetivo está montado en una cámara Nikon con posibilidad de medición matricial tridimensional porque la información de distancia del sujeto se transfiere del objetivo a la cámara.

• El uso de una lente ED (dispersión extra-baja) garantiza imágenes nítidas prácticamente sin

mezcla de colores. Además, con el uso de un diafragma de 7 hojas que produce una abertura casi circular, las imágenes fuera de enfoque delante o detrás del sujeto aparecen con un agradable efecto de esfumado. Instalación del objetivo (Consulte el manual de instrucciones de su cámara).

Retire la tapa trasera del objetivo (Fig. D). Manteniendo el índice de montaje del objetivo alineado con la marca de montaje en la cámara, gire el objetivo en sentido contrario al de las agujas del reloj hasta que quede fijo con un chasquido. Asegúrese de que el índice de montaje está en la parte más alta. 4 Retire la tapa frontal del objetivo. (Fig. C)

Desmontaje del objetivo (Consulte el manual de instrucciones de su cámara). Asegúrese de apagar la cámara antes de desmontar el objetivo. Presione y mantenga presionado el botón de liberación del objetivo a la vez que hace girar el objetivo en el sentido

Utilización de la visera del objetivo HB-33\* (Fig. B)

Instalación de la visera Instale la visera del objetivo presionando los botones de instalación de la visera del objetivo (2) Para guardar la visera del objetivo, instálela en la posición inversa.

Separe la visera del objetivo sujetando los botones de instalación de la visera del objetivo (2)

Enfoque, zoom y profundidad de campo

Antes de enfocar, haga girar el anillo del zoom 4 para cambiar la

distancia focal hasta que la composición deseada quede encuadrada en el visor. Haga girar el anillo del zoom en sentido de las agujas del eloj (mirando desde el lateral de la cámara) para hacer fotografías con teleobjetivo y en sentido contrario a las agujas del reloj para hacer fotografías con gran angular. Si la cámara dispone de una palanca o un botón de vista previa de profundidad de campo (cierre de iris), la profundidad de campo puede observarse mientras se mira a través de visor de la cámara. Para más detalles, consulte el manual de

Modo de enfoque automático: Ajuste el modo de enfoque de la cámara a AF (C/S) y ajuste el interruptor del modo A-M del objetivo (9) a A. El enfoque automático se obtiene mientras se

Tenga cuidado de no tocar el anillo de enfoque mientras el mismo esté girando durante la operación de enfoque automático.

Modo de enfoque manual: Ajuste el modo de enfoque de la cámara a AF (C/S) o M y ajuste el interruptor de modo A-M del objetivo (9) a M. Para enfocar, gire manualmente el anillo de

Interruptor de modo		Modo de enfoque de la cámara	
	A-M del objetivo	Enfoque automático (AF)	Enfoque manual (M)
	Α	Enfoque automático	
	М	Enfoque manual (Ayuda de enfoque está disponible.)	
Para más detalles sobre el modo de en enfoque de la cámara, consulte el manual de i			

nstrucciones de la cámara

Aberturas variables máximas

Forma de cuidar el objetivo

Al hacer zoom con el objetivo desde 18mm hasta 55mm se reduce la abertura máxima en 1-1/3 de una f/punto. Sin embargo, no es necesario ajustar la abertura para corregir las

Fotografía con flash utilizando cámaras con flash incorporado

eado es el oscurecimiento de las esquinas alrededor de la imagen que ocurre cuando la luz emitida por el flash es obstruida por la visera del objetivo, o el cilindro del objetivo, dependiendo de la distancia focal o de la distancia de disparo. Para evitar el viñeteado, no

Cámaras SLR digitales	Distancia focal / distancia de disparo utilizables
D100, D70	20mm o mayor / 0,6m (2 pies) o mayor
D70S, D50	Cualquier distancia focal / 0,6m (2 pies) o mayor

Tener cuidado de no manchar o dañar los contactos de la CPU.
Limpiar la superficie del objetivo con un cepillo soplador. Para eliminar la suciedad o las huellas, utilizar un trapo de algodón suave y limpio o papel especial para objetivos humedecido en etanol (alcohol) o limpiador de objetivos. Limpiar describiendo un movimiento circular del centro hacia fuera, teniendo cuidado de no dejar restos ni tocar otras partes.

 No usar en ningún caso disolvente o benceno para limpiar el objetivo ya que podría dañarlo, provocar un incendio o causar problemas sanitarios. Para proteger al objetivo frontal, está disponible un filtro NC. También un parasol contribuirá a proteger la parte frontal del objetivo.

 Al quardar el objetivo en su bolsa flexible, colóquele las tapas frontal y trasera. Ai guardar el objetivo en su bolsa flexible, coloquele las tapas flottar y trasera.
 Cuando no se vaya a utilizar el objetivo durante largo tiempo, guardarlo en un lugar fresco y seco para evitar la formación de moho. Guardar el objetivo, además, lejos de la luz solar directa o de productos químicos tales como alcanfor o naftalina.

No mojar el objetivo ni dejarlo caer al agua, ya que se oxidaría y no funcionaría bien.

Algunas partes del objetivo son de plástico reforzado. Para evitar daños, no dejarlo nunca en un

lugar excesivamente caliente

Accesorios estándar Tapa frontal de presión a 52 mm LC-52

Accesorios opcionales

 Filtros roscados de 52mm
 Tapa trasera de objetivo LF-1
 Bolsa de objetivo flexible CL-0715 • Visera HB-33\* • Adaptador de objetivo para primeros planos (Nos. 0, 1, 2). Enfoque manualmente cuando estos objetivos estén acoplados. \*Sólo disponible en negro. Accesorios incompatibles

• Teleconvertidores (todos los modelos) • Anillo auto BR-4 y todos los modelos de anillo de autoextensión PK, anillo K, accesorio de enfoque de fuelle. Hay otros accesorios que pueden ser inadecuados para utilizar con este objetivo. Para más detalles, lea cuidadosamente el manual de instrucciones de su accesorios

**Especificaciones** Objetivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporada y montaje de bayoneta Nikon (Diseñado especialmente para utilizar con cámaras digitales SLR de Nikon – formato Nikon DX) Distancia focal: f/3.5 - 5.6

Abertura máxima: Estructura del objetivo: 7 lentes en 5 grupos (1 lente ED y 1 lente asférica) Escala de distancias focales: 18, 24, 35, 45, 55 mm Información de distancia: Enfoque:

Salida al cuerpo de la cámara Manual mediante anillo de zoom independiente Enfoque automático utilizando un motor Silent Wave; manualmente mediante un anillo de enfoque separado Distancia de enfoque más cercana: 0,28 m (0,9 pies) en todos los ajustes del zoom Totalmente automático f/3,5 a f/22 (a 18 mm), f/5,6 a f/38 (a 55 mm) Gama de aperturas:

Medición de la exposición: Por el método de plena abertura Tamaño de accesorios: 52 mm (P = 0.75 mm)Peso:

Diám. de aprox. 69 mm x 74 mm de alargue de la brida de la montura del obietivo de la cámara Aprox. 210 g (7,4 onzas)

Las especificaciones y los diseños están sujetos a cambio sin previo aviso ni obligación por parte

Notas sobre el uso de objetivos AF Nikkor de gran o súper-gran

En las siguientes situaciones, el enfoque automático pudiera no funcionar adecuadamente cuando se toman fotografías usando objetivos AF Nikkor de gran o

1. Cuando el sujeto en los corchetes de enfoque es relativamente pequeño.

Como se muestra en la Fig. E. cuando se coloca dentro de los corchetes de enfoque

a una persona se encuentra delante de un fondo distante, puede suceder que el fondo esté enfocado, pero que el sujeto quede fuera de enfoque. 2. Cuando el sujeto principal es un motivo o sujeto pequeño con patrones

repetidos. Como se muestra en la Fig. F, cuando el sujeto tiene patrones muy repetitivos o tiene poco contraste, como un campo cubierto de flores, el enfoque automático pudiera

ser difícil de obtener. En tales situaciones:

entonces use el bloqueo del enfoque, recomponga, y haga la toma. (2) O ajuste el selector de modo de enfoque de la cámara en M (manual) y enfoque • Además, consulte "Como obter bons resultados com a focagem automática" en el Italiano

Grazie per aver acquistato l'obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor 18-55mm f/3.5-5.6G ED. Le lenti DX Nikkor sono appositamente progettate per essere utilizzate con le fotocamere reflex digitali Nikon (formato Nikon DX), quali le serie D2 e D50. Se l'obiettivo è montato su una fotocamera Nikon formato DX, l'angolo dell'immagine è circa

1,5x della lunghezza focale rispetto al formato 35 mm. Prima di utilizzare l'obiettivo, leggere queste istruzioni e le note sulle operazioni di sicurezza.

Note sulle operazioni di sicurezza

**ATTENZIONE** 

occando le parti interne della fotocamera o dell'obiettivo si potrebbero causare dei guasti. Le riparazioni devono essere eseguite solamente da tecnici qualificati. Qualora, in caso di caduta o d qualsiasi altro incidente, la fotocamera o l'obiettivo dovessero rompersi, portare il prodotto presso un punto assistenza Nikon autorizzato per l'ispezione, dopo averlo disinserito dalla presa e/o

n caso di malfunzionamento, disattivare immediatamente la fotocamera. Qualora dalla fotocamera o dall'obiettivo dovesse uscire del fumo o un odore insolito, rimuovere immediatamente la batteria, facendo attenzione a non ustionsarsi. Continuando a utilizzare la fotocamera, sussiste il rischio di lesioni. Dopo aver rimosso o scollegato la fonte di alimentazione, portare l'apparecchio presso un punto assistenza Nikon autorizzato per l'ispezione.

Non usare la fotocamera o l'obiettivo in presenza di gas infiammabili Non guardare il sole in modo diretto attraverso l'obiettivo o il mirino Guardando in modo diretto il sole o qualsiasi altra fonte intensa di luce, si è soggetti al rischio di

Tenere lontano dalla portata dei bambini are molta attenzione che i bambini non ingeriscano le batterie o altre piccole parti. Nell'utilizzo della fotocamera e dell'obiettivo, osservare le seguenti precauzioni

• Mantenere la fotocamera o l'obiettivo asciutti. In caso contrario, si potrebbe verificare un

 Non maneggiare né toccare l'unità con le mani bagnate. In caso contrario, si potrebbero • Se si prevede di non utilizzare l'obiettivo per un periodo prolungato, montare entrambi i tappi di protezione e riporlo lontano dalla luce diretta del sole. In caso contrario, potrebbe verificarsi un incendio, poiché la lente potrebbe indirizzare la luce del sole su un qualsiasi oggetto.

Caratteristiche principali

 Questo obiettivo si avvale di un motore Silent Wave per azionare il meccanismo di messa a fuoco, pertanto la messa a fuoco automatica risulta agevole, silenziosa e quasi istantanea. Le modalità di messa a fuoco automatica (A) o manuale (M) possono essere facilmente selezionate attraverso l'interruttore modalità A-M.

• Montando questo obiettivo su una fotocamera Nikon dotata della capacità di misurazione a matrice 3D, è possibile ottenere un controllo dell'esposizione più preciso, in quanto le informazioni relative alla distanza dal soggetto sono trasferite dall'obiettivo alla macchina

• L'utilizzo di un elemento ED (dispersione extra-bassa) dell'obiettivo garantisce fotografie nitide, effettivamente prive di frangiatura. Inoltre, utilizzando un diaframma a 7 lame che produce un'apertura quasi circolare, le immagini non a fuoco davanti o dietro al soggetto vengono rese come piacevoli immagini sfocate.

Montaggio dell'obiettivo (Fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera). tivare la fotocamera.

Rimuovere il tappo posteriore dell'obiettivo (Fig.D). Tenendo la tacca di montaggio sull'obiettivo allineata con la tacca di montaggio sul corpo della fotocamera, ruotare l'obiettivo in senso antiorario finché scatti in posizione. Assicurarsi che la tacca di montaggio sia sul lato superiore. 4 Rimuovere il coperchio anteriore dell'obiettivo. (Fig. C)

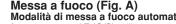
Smontaggio dell'obiettivo (Fare riferimento al manuale d'uso della fotocamera). Prima di rimuovere l'obiettivo, disattivare la fotocamera. Premere e tenere premuto il pulsante di rilascio obiettivo ruotandolo in senso orario fino a rimuoverlo.

**Utilizzo del paraluce HB-33\*** (Fig. B) \*Opzionale. Disponibile solamente in nero. Montare il paraluce tenendo premuti gli interruttori di collegamento paraluce (2). Riporre il

paraluce collegandolo in posizione contraria. Rimozione del paraluce Rimuovere il paraluce tenendo premuti gli interruttori di collegamento paraluce (2).

Messa a fuoco, zoom e profondità di campo Prima di mettere a fuoco, ruotare l'anello dello zoom (4) per modificare la lunghezza focale finché nel mirino sia contenuta la composizione desiderata. Per scattare fotografie con il teleobiettivo,

ruotare l'anello dello zoom in senso orario dal punto di vista del lato della fotocamera; ruotarlo in senso antiorario per scattare fotografie con il grandangolo. Se la vostra fotocamera è dotata di pulsante o leva per l'anteprima della profondità di campo (stop-down), è possibile osservare la profondità di campo guardando nel mirino della fotocamera. Per maggiori dettagli, fare riferimento al manuale



Modalità di messa a fuoco automatica: Impostare la modalità di messa a fuoco della fotocamera su AF (C/S) e l'interruttore modalità A-M (9) su A. La messa a fuoco automatica si attiva premendo leggermente il pulsante di rilascio dell'otturatore. Fare attenzione a non toccare l'anello di messa a fuoco mentre ruota durante l'operazione di messa a fuoco automatica.

**Modalità di messa a fuoco manuale:** Impostare la modalità di messa a fuoco su AF (C/S) o su M e l'interruttore modalità A-M dell'obiettivo ③ su M. Per mettere a fuoco ③, ruotare

Interruttore modalità		Modalita di messa a fuoco della fotocamera	
	A-M dell'obiettivo	Messa a fuoco automatica (AF)	Enfoque manual (M)
	А	Messa a fuoco automatica	
M Messa a fuoco manu		Messa a fuoco manuale (disponibile u	ın aiuto per la messa a fuoco)
	Per ulteriori dettagli sulla modalità di messa a fuoco della fotocamera, fare riferimento a		mera, fare riferimento al

manuale d'istruzioni della fotocamera Impostazione dell'apertura

Impostare l'apertura indicata sul corpo della fotocamera. Apertura massima variabile

Lo zoom dell'obiettivo da 18 mm a 55 mm, comporta una diminuzione dell'apertura massima di 1-1/3 di un f/stop. Tuttavia, non è necessario regolare l'apertura per un'esposizione corretta ichè la fotocamera possiede un dispositivo di compensazione automatica Fotografie con flash usando fotocamere con flash incorporato

La vignettatura è la riduzione della luminosità ai margini dell'immagine che si verifica quando la luce emessa dal flash è ostacolata dal paraluce o dal barilotto, in base alla lunghezza focale o alla distanza di ripresa. Per evitare l'effetto vignettatura, no

Fotocamere reflex digitali Lunghezza focale applicabile / distanza di ripresa 20 mm o superiore / 0,6 m (2 piedi) o superiore Qualsiasi lunghezza focale / 0,6 m (2 piedi) o superiore

Cura e manutenzione dell'obiettivo Fate attenzione a non sporcare o danneggiare i contatti CPU.

• Pulite la superficie delle lenti con un pennello a pompetta. Per rimuovere impronte e macchie, fate uso di un fazzoletto di cotone, soffice e pulito, o di una cartina ottica leggermente imbevuti con alcool o con l'apposito liquido "lens cleaner". Strofinate delicatamente con movimento circolare dal centro verso l'esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce o toccare altre parti. • Per la pulizia non utilizzate mai solventi o benzina, che potrebbero danneggiare l'objettivo.

causare incendi o problemi di intossicazione. • Il filtro NC è utile per proteggere l'elemento anteriore dell'obiettivo. Anche il paraluce

contribuisce validamente a proteggere la parte anteriore dell'obiettivo • Prima di riporre l'obiettivo nella relativa custodia flessibile, montare entrambi i coperchi di • Se rimane a lungo inutilizzato, riponetelo in un ambiente fresco e ventilato per prevenire la

formazione di muffe. Tenetelo inoltre lontano dal sole o da agenti chimici come canfora o • Non bagnatelo e fate attenzione che non cada in acqua. La formazione di ruggine potrebbe danneggiarlo in modo irreparabile.

• Alcune parti della montatura sono realizzate in materiale plastico rinforzato. Per evitare danni non lasciate mai l'objettivo in un luogo eccessivamente caldo. Accessori in dotazione Tappo anteriore da 52mm dia. LC-52

Accessori opzionali

• Filtri a vite da 52 mm • Tappo posteriore LF-1 • Portaobiettivo morbido CL-0715 • Paraluce HB-33\* • Lenti addizionali (No. 0, 1, 2). Con questo tipo di obiettivi, mettere a fuoco manualmente. \*Disponibile solamente in nero. Accessori non utilizzabili

Teleconvertitori (tutti i modelli) • L'Anello Auto BR-4, tutti i modelli di Anelli di Prolunga Automatica PK, gli anelli K e i dispositivi di messa a fuoco a soffietto. Gli altri accessori possono non essere adatti per l'uso con questo obiettivo. Per ulteriori informazioni, leggere attentamente il manuale di istruzioni degli accessori.

Caratteristiche tecniche

produttore.

Tipo di obiettivo: Obiettivo AF-S DX Zoom-Nikkor tipo G con CPU incorporato e attacco a baionetta Nikon (appositamente progettato per essere utilizzato con e fotocamere reflex digitali – Nikon formato DX –) Lunghezza focale: 18 mm - 55 mm f/3,5-5,6Apertura massima:

7 elementi in 5 gruppi (1 elemento ED e 1 lente asferica) Costruzione obiettivo: Angolo di campo: 76° - 28°50′ 18, 24, 35, 45, 55 mm Scala della lunghezza focale: Dati distanze: Uscita verso il corpo fotocamera Manuale mediante anello dello zoom separato Messa a fuoco automatica con motore Silent Wave; manuale mediante Messa a fuoco

nello di messa a fuoco separato Distanza focale minima: 0,28 m in tutte le impostazioni di zoom mpletamente automatico Gamma di apertura: Da f/3,5 a f/22 (a 18 mm), da f/5,6 a f/38 (a 55 mm) Misurazione dell'esposizione: Attraverso il metodo di apertura massima 52 mm (P = 0.75 mm)Misura dell'accessorio:

Estensione di 69 mm x 74 mm dia., circa, dalla flangia di montaggio obiettivo della fotocamera Circa 210 q Le specifiche e i disegni sono soggetti a modifica senza preavviso o obblighi da parte del

Note sull'utilizzo degli obiettivi Nikkor AF grandangolo e

supergrandangolo Nelle seguenti situazioni, durante la ripresa di immagini con obiettivo Nikkor AF grandangolo e supergrandangolo, la messa a fuoco automatica potrebbe non funzionare in modo adeguato.

1. Il soggetto principale nella cornice di messa a fuoco è di dimensioni abbastanza ridotte. Come mostrato nella figura E, in caso di soggetto di fronte ad uno sfondo a distanza differente, entrambi all'interno della cornice di messa a fuoco, è probabile che solamente lo sfondo sia messo a fuoco.

2. Il soggetto principale è un soggetto o una scena di dimensioni ridotte e con sfondo decorato. Come mostrato nella figura F, se il soggetto è molto decorato o a basso contrasto, tipo un campo ricoperto di fiori, potrebbe essere difficile ottenere la messa a fuoco In tali situazioni:

(1) mettere a fuoco un altro soggetto collocato alla stessa distanza dalla fotocamera, quindi utilizzare il blocco della messa a fuoco, ricomporre e scattare; (2) oppure impostare il selettore della modalità di messa a fuoco della fotocamera su M (manuale) e mettere a fuoco il soggetto manualmente. • Inoltre, fare riferimento al paragrafo "Come Ottenere i Migliori Risultati con l'Autofocus" del manuale d'istruzioni della fotocamera.

谢谢您购买AF-S DX变焦尼克尔18-55mm f/3.5-5.6G ED镜头。DX尼克尔镜头是 专为与尼康 SLR 数字式(尼康 DX 型)相机,包括 D2 系列和 D50 一起使用时设 计的。安装在尼康DX型相机上时,35mm型相机镜头的拍摄角度相当于大约1.5 倍焦距。在使用本镜头之前,请仔细阅读本说明书及安全操作注意事项。

### 安全操作注意事项

触动相机或镜头的内部零件可能会导致受伤。修理只能由有资格的维修技师进行。如果由 于掉落或其它事故导致相机或镜头拆散,在切断产品电源和(或)取出电池后,请将产品送

发生故障时立刻关闭电源

| 如果您发现相机或镜头冒烟或发出异味时,请立刻取出电池,注意避免燃烧。 若继续使用可 能导致受伤。请在取出电池或切断电源后,将器材送到尼康授权的维修中心进行检查维修。

通过镜头或取景器观看太阳或其它强光,可能会导致永久性的视觉损伤。

请勿在儿童伸手可及之处保管本产品

|●保持相机或镜头干燥,否则可能导致火灾或引起电击。

● 请勿使用湿手处置或接触设备,否则可能引起电击。 ● 如果镜头要长期搁置不用,请盖上前镜头盖和后镜头盖,并在储存镜头时要避免 直接日照,否则可能导致火灾,因为镜头可能使日光聚焦于某一物体。

成。 提供 A-M 模式开关,可以方便地选择自动对焦(A)和手控对焦(M)操作。

● 当此镜头安装在有3D矩阵测光能力的尼康相机时,还可以进行更精确的曝光控制,因为这 时镜头会将主体距离的信息传送到相机身上。

利用7叶片光阑使形成一个近乎圆形的光圈开孔,使主体前后焦点之外的景物形成舒心悦目

3 保持镜头上的安装标志与相机机身上的安装记号对准, 逆时针旋转镜头, 直到听到其 "卡嗒"一声为止。 确保安装标志在最上边。

**拆除镜头**(请参照相机使用说明书) 移除镜头时,务必要关闭相机。按下并按住镜头释放按钮,顺时针旋转镜头直到拆卸下来为止。

在按下镜头罩安装按钮②的同时,安装镜头罩。存放镜头罩时,要反方向装在相机上。

在抓住镜头罩安装按钮 ② 的同时,拆除镜头罩。

对焦前先转动变焦环④以改变焦距,直至在取景窗框架内获得满意的 构图。顺时针(从相机一侧看)转动变焦环可进行远距离摄影,而逆 时针转动可进行广角摄影。如果您的相机上有景深预览(定格)钮或

自动对焦模式:将相机的对焦模式设定为 AF (C/S),并将镜头的 A-M 模式开关 ⑨ 设定为 A。

**手控对焦模式**:将相机的对焦模式设定为 AF (C/S)或 M,并将镜头的 A-M 模式开关 **9** 设定为 M 手控转动对隹环(3) 以进行对隹

镜头的A-M 相机的对焦模式		付焦模式
模式开关	自动对焦(AF)	手控对焦(M)
A	自动对焦	
M	手控对焦(有辅助对焦功能)	
有关相机对焦模式的详细内容,请参阅您的相机使用说明手册。		

光圈设定 在相机机身上设定光圈。

可变最大光圈

镜头从18mm变焦至55mm时最大光圈会减少1-1/3级。但您无需为获得正确曝光而调整光圈,

渐晕是指闪光灯发出的灯光因焦距的差异被镜头罩或镜筒遮住时,图像的周边出现的变黑现象,

为了防止渐晕现象,请不要使用镜头罩。 SLR数字式相机 可使用焦距/拍摄距离 D100, D70 20 mm 或者以上 / 0.6 米 (2 英尺) 或者以上 D70S, D50 任何焦距 / 0.6 米 (2 英尺) 或者以上

● 使用吹风刷清扫镜头表面 。如想清除镜头上的污垢时,请用柔软干净的棉布或镜头清洁纸 沾点酒精或镜头清洁液擦拭。 在擦拭镜头时,请绕着圆圈自中心向周围擦拭, 注意不要在 镜片上留下痕迹或碰撞外部的部件。 ● 切勿使用稀释剂或苯溶液去清洁镜头,因有可能损伤镜头,或造成火灾,或损害健康。

● 为了保护前镜头因子,可以使用 NC 滤光镜 。镜头的遮光罩也有助于保护镜头的前镜片 。 ● 当把镜头保存在柔性镜头袋中时,请盖好前镜头盖和后镜头盖。

● 当镜头准备长时间不用时,一定要保存在凉爽干燥的地方以防生霉 。而且,不可放在阳光 直接照射或放有化学药品樟脑或卫生丸等的地方。

● 52mm 按扣式前镜盖 LC-52

● 遥控器 (所有型号) ● 自动环 BR-4 及各式自动伸缩环 PK, K环, 和风箱式对焦附件。 其他附件也有不宜用于 本镜头的。具体细节请参阅您的附件的使用说明书。

座〔专为与尼康 SLR 数字式相机(尼康 DX 型相机)一起使用〕。 **距**: 18mm 到 55mm 最 大 光 圈: f/3.5 - f/5.6

**镜 头 构 造**:5个组群中有7个元件(1个ED和1个非球面镜头元件) 图 象 角 度: 76°~28°50′ **焦 距 刻 度**: 18、24、35、45、55mm 距离信息:输入机身

**焦**: 采用无声波导马达自动对焦,手控则采用独立对焦环。 最短拍摄距离: 所有变焦镜头的最近焦距均为0.28m(0.9英尺) 圈: 全自动

光 **圏 范 围**: f/3.5 至 f/22 (在 18mm 时), f/5.6 至 f/38 (在 55mm 时) 曝光计测方式: 全开光圈测光 装: 52mm (P=0.75mm) 寸:直径约为69毫米,镜头长74毫米,自相机镜头安装盘算起

量:约210g 产品设计与规格如有更改,恕不另行通知。

有关使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头的注意事项

在下列情况下使用宽角或超宽角AF Nikkor镜头拍照时, 自动对焦会很难对准。

如图E所示,站在远景前面的人进入对焦框时,背景会对焦,而人体则对不准焦距。 2. 当主体是小型图案物体或景色时 如图 F 所示, 当物体图案连续或者对比度低时, 如鲜花遍布的田野等, 很难实现

(2)或者将相机对焦模式选择器设置为M(手动),手动向物体对焦。 • 另外, 请参阅相机说明书中的"自动对焦没能如预期那样运行时的情况" 謝謝您購買 AF-S DX 變焦尼克爾 18-55mm f/3.5-5.6G ED 鏡頭。 DX 尼克爾鏡 頭是專為与尼康 SLR 數字式 (尼康 DX 型) 相機,包括 D2 系列和 D50 一起使用時 設計的。安裝在尼康DX型相機上時,35mm型相機鏡頭的拍攝角度相當於大約1.5 倍焦距。在使用本鏡頭之前,請仔細閱讀本說明書及安全操作注意事項

## 安全操作注意事項

⚠警告

觸動相機或鏡頭的內部零件可能會導致受傷。修理只能由有資格的維修技師進行。如果由於掉 落或其它事故導致相機或鏡頭拆散,在切斷產品電源和(或)取出電池後,請將產品送至尼康

授權的維修中心進行檢查。

發生故障時立刻關閉電源 如果您發現相機或鏡頭冒煙或發出異味時,請立刻取出電池,注意避免燃燒。若繼續使用可能 導致受傷。請在取出電池或切斷電源後,將器材送到尼康授權的維修中心進行檢查維修。

勿在易燃氣體環境中使用相機或鏡頭 如果在易燃氣體環境中使用電子設備,可能會導致爆炸或火災。

勿通過鏡頭或取景器觀看太陽 通過鏡頭或取景器觀看太陽或其它強光,可能會導致永久性的視覺損傷。

請勿在兒童伸手可及之處保管本產品 請特別注意避免嬰幼兒將電池或其它小部件放入口中。

使用相機和鏡頭時應注意以下事項 ● 保持相機或鏡頭干燥,否則可能導致火災或引起電擊。

否則可能導致火災,因為鏡頭可能使日光聚焦於某一物體。

• 請勿使用濕手處置或接觸設備,否則可能引起電擊。 ● 如果鏡頭要長期擱置不用,請蓋上前鏡頭蓋和後鏡頭蓋,并在儲存鏡頭時要避免直接日照,

● 本透鏡采用無聲波導馬達驅動對焦機構,其自動對焦過程平順、無聲,几乎一瞬間就能完成。 提供 A-M 模式開關,可以方便地選擇自動對焦(A)和手控對焦(M)操作。 ● 當此鏡頭安裝在有3D矩陣測光能力的尼康相機時,還可以進行更精確的曝光控制,因為這時

鏡頭會將主體距離的信息傳送到相機身上。 ● 采用1片ED(特低色散)鏡片單元可有效地消除彩色邊紋,從而确保圖像清晰。同時,又 利用7葉片光闌使形成一個近乎圓形的光圈開孔,使主體前後焦點之外的景物形成舒心悅目

安裝鏡頭(請參照相機使用說明書) 1 關閉相機

2 移除後鏡蓋(圖D)。 3 保持鏡頭上的安裝標志與相機機身上的安裝記號對準,逆時針旋轉鏡頭,直到聽到其"卡

4 移除前鏡蓋(圖C)。 拆除鏡頭(請參照相機使用說明書) 移除鏡頭時,務必要關閉相機。按下并按住鏡頭釋放按鈕,順時針旋轉鏡頭直到拆卸下來為止。

在按下鏡頭罩安裝按鈕 ② 的同時,安裝鏡頭罩。存放鏡頭罩時,要反方向裝在相機上。

嗒"一聲為止。確保安裝標志在最上邊。

在抓住鏡頭罩安裝按鈕 ② 的同時,拆除鏡頭罩。

聚焦、變焦與景深 對焦前先轉動變焦環④以改變焦距,直至在取景窗框架內獲得滿意的 構圖。順時針(從相機一側看)轉動變焦環可進行遠距離攝影,而逆時 針轉動可進行廣角攝影。如果您的相機上有景深預覽(定格)鈕或杆, 則可通過相機取景窗觀看來觀察景深。有關更多的詳細信息,請參閱相

使用鏡頭罩HB-33\*(圖B) \*選購件,只提供黑色。

機的使用說明手冊。

自動對焦模式:將相機的對焦模式設定為AF (C/S),并將鏡頭的A-M模式開關 ② 設定為A。 在輕按快門釋放鈕後即提供自動對焦 在自動對焦操作期間對焦環轉動時,小心不要觸及對焦環。

手控對焦模式: 將相機的對焦模式設定為 AF (C/S)或 M ,并將鏡頭的 A-M 模式開關 ⑨ 設定 為 M 。 手控轉動對焦環 ③ 以進行對焦 相機的對焦模式 模式開關 手控對焦(M) 自動對焦(AF)

手控對焦(有輔助對焦功能 有關相機對焦模式的詳細內容,請參閱您的相機使用說明手冊。

在相機機身上設定光圈。 可變最大光圈

因為相機會自動對此差異進行補償。 使用帶內置閃光燈的相機閃光攝影

鏡頭從18mm變焦至55mm時最大光圈會減少1-1/3級。但您無需為獲得正確曝光而調整光圈,

漸量是指閃光燈發出的燈光因焦距的差異被鏡頭罩或鏡筒遮住時,圖像的周邊出現的變黑現象。

為了防止漸暈現象,請不要使用鏡頭罩。 SLR數字式相機 可使用焦距/拍攝距離 D100 · D70 20mm 或者以上 / 0.6米 (2英尺) 或者以上 任何焦距 / 0.6米(2英尺)或者以上

D70S • D50

鏡頭的維護保養 ● 小心不要弄髒或弄壞 CPU (中央處理器) 接點。

● 使用吹風刷清掃鏡頭表面。如想清除鏡頭上的污垢時,請用柔軟乾淨的棉布或鏡頭清潔紙沾 點酒精或鏡頭清潔液擦拭。在擦拭鏡頭時,請繞著圓圈自中心向周圍擦拭,注意不要在鏡片 上留下痕跡或碰撞外部的部件 ● 切勿使用稀釋劑或苯溶液去清潔鏡頭,因有可能損傷鏡頭,或造成火災,或損害健康。

● 為了保護前鏡頭因子,可以使用 NC 濾光鏡。鏡頭的遮光罩也有助於保護鏡頭的前鏡片。 • 當把鏡頭保存在柔性鏡頭袋中時,請蓋好前鏡頭蓋和後鏡頭蓋。

● 當鏡頭準備長時間不用時,一定要保存在涼爽乾燥的地方以防生黴。而且,不可放在陽光 直接照射或放有化學藥品樟腦或衛生丸等的地方 ● 注意不要濺水於鏡頭上或落到水中,因為將會生鏽而發生故障。

● 鏡頭的一部分部件採用了強化塑料。不要把鏡頭放置在高溫的地方,以免損壞。 標準配件

● 52mm 按扣式前鏡蓋 LC-52 ● 52 mm 旋入式濾鏡 ● 鏡蓋 LF-1 ● 柔性鏡頭袋 CL-0715 ● 鏡頭罩 HB-33\*

● 附屬特寫鏡頭(編號 0 、 1 、 2 )。安裝這些鏡頭後應手控對焦。 \* 只提供黑色

● 自動環 BR-4 及各式自動伸縮環 PK , K 環 ,和風箱式對焦附件 。 其他附件也有不宜用於本 鏡頭的。具體細節請參閱您的附件的使用說明書。 鏡 頭 類 型:G型 AF-S DX 變焦尼克爾鏡頭內裝有 CPU 中央處理器和尼康卡口

座〔專為與尼康 SLR 數字式相機(尼康 DX 型相機)一起使用〕。

距: 18 mm 到 55 mm 最大光圈: f/3.5 - f/5.6 鏡 頭 構 造:5個組群中有7個元件(1個ED和1個非球面鏡頭元件) 圖 象 角 度: 76°∼28°50′

焦 距 刻 度: 18、24、35、45、55mm

距離 信息:輸入機身

**焦**: 手控用獨立變焦環 **焦**: 采用無聲波導馬達自動對焦,手控則采用獨立對焦環。 最短拍攝距離: 所有變焦鏡頭的最近焦距均為 0.28m (0.9 英尺)

光 **圏 範 園**: f/3.5 至 f/22 (在18mm時), f/5.6 至 f/38 (在55mm時)

曝光計測方式: 全開光圈測光 裝: 52mm (P=0.75mm) 寸: 直徑約為 69 毫米,鏡頭長 74 毫米,自相機鏡頭安裝盤算起

有關使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭的注意事項

在下列情況下使用寬角或超寬角AF Nikkor鏡頭拍照時,自動對焦會很難對准。

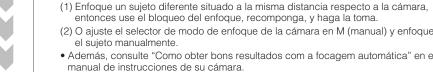
量:約210g

產品設計與規格如有更改,恕不另行通知。

如圖E所示,站在遠景前面的人進入對焦框時,背景會對焦,而人體則對不准焦距。

自動對焦。

在下列情況時: (1) 向離相機同一距離的其它物體對焦,然後使用對焦鎖,重新調節後按快門。



至尼康授权的维修中心进行检查。

勿在易燃气体环境中使用相机或镜头

如果在易燃气体环境中使用电子设备,可能会导致爆炸或火灾。

勿通过镜头或取景器观看太阳

请特别注意避免婴幼儿将电池或其它小部件放入口中。

使用相机和镜头时应注意以下事项

● 本透镜采用无声波导马达驱动对焦机构,其自动对焦过程平顺、无声,几乎一瞬间就能完

● 采用1片ED (特低色散)镜片单元可有效地消除彩色边纹,从而确保图像清晰。同时,又

安装镜头(请参照相机使用说明书)

**2** 移除后镜盖(图D)。

4 移除前镜盖(图C)。

使用镜头罩 HB-33\*( 图 B ) \*选购件,只提供黑色。

杆,则可通过相机取景窗观看来观察景深。有关更多的详细信息,请 参阅相机的使用说明手册。

在自动对焦操作期间对焦环转动时,小心不要触及对焦环。

镜头的		相机的对焦模式	
模式チ	F关	自动对焦(AF)	手控对焦(M)
А		自动对焦	
M		手控对焦 (有辅助对焦功能)	

因为相机会自动对此差异进行补偿。 使用带内置闪光灯的相机闪光摄影

镜头的维护保养

● 小心不要弄脏或弄坏 CPU (中央处理器)接点。

● 注意不要溅水于镜头上或落到水中,因为将会生锈而发生故障。 ● 镜头的一部分部件采用了强化塑料。 不要把镜头放置在高温的地方,以免损坏。

● 52mm 旋入式滤镜 ● 镜盖 LF-1 ●柔性镜头袋 CL-0715 ●镜头罩 HB-33\* ● 附属特写镜头(编号0、1、2)。安装这些镜头后应手控对焦。\*只提供黑色

镜 头 类 型:G型AF-SDX变焦尼克尔镜头内装有CPU中央处理器和尼康卡口

焦: 手控用独立变焦环

(1)向离相机同一距离的其它物体对焦,然后使用对焦锁,重新调节后按快门。

2. 當主體是小型圖案物體或景色時 如圖F所示,當物體圖案連續或者對比度低時,如鮮花遍布的田野等,很難實現

(2) 或者將相機對焦模式選擇器設定為M(手動),手動向物體對焦。

•另外,請參閱相機說明書中的"自動對焦沒能如預期那樣運行時的情況"。









